



未来 サキドル
明日 イロドル
今 ^{イマ}を見守る 有電社



日常から防災を意識した備え

蓄電池や電気自動車等を日常的に利用していれば、有事に備えて電気をためておくことができます。ライフラインが寸断された際に、非常用電源として活用できます。

災害時にライフラインを保つ備え

踏切や信号機、制御システムなど、交通インフラに関わる多くの設備は、予期せぬ停電が起きても、一定時間電気供給を保ち続ける仕組みが必要不可欠です。

避けられない有事に対応する備え

新型コロナなどの感染症、台風災害、地域ごとの災害特性など共存が求められる有事に対する備えを、技術力を駆使して、問題解決に取り組みます。

- くらしに『防災』という習慣 -

ただ、まっすぐに。社会の安心、安全を。

社会のインフラを支える有電社



鉄道分野

鉄道システムの維持発展をサポート
(VVVFインバータ、受変電設備 etc)



防災分野

災害における防災システム設備をサポート
(河川情報システム設備、多重無線設備 etc)



空港分野

フライトの安心・安全をサポート
(航空灯火設備、エプロン照明設備 etc)



道路分野

快適に走行できる道路環境をサポート
(道路照明設備、トンネル照明設備 etc)

工事・サービス分野

社会インフラを支える技術者集団

ソリューション分野

こんな事できないかな？を形に

国土交通省関東地方整備局より

「災害時の基礎的事業継続力認定証」を取得

自社独自のBCP対策を日常から備えてきた結果、国交省認証のBCP認定に適応できました。

2021年10月1日 認定番号 : Ktr21_032



日本の社会インフラに貢献

鉄道をはじめとした社会インフラに携わっており、災害復旧対策及び支援活動にもあたり、被災地の復旧や復興にも貢献しました。また、国土交通省より災害対策功労者としても表彰されました。

自社商材の開発にも挑戦

これまでの実績で得たノウハウを活かし、東北大大学との共同研究として「SHLスクリーン」の開発にも着手。従来より4倍明るく、省電力な可搬型スクリーンとなっています。



株式会社 有電社

東京都新宿区西新宿 7-7-30 小田急西新宿 O-PLACE 8階

代表電話番号：03-5332-8620

営業拠点：東京、大阪、名古屋、仙台、盛岡、新潟、広島、福岡

札幌、秋田、富山、前橋、高松

